

## 1. 有料化の目的（メリット）

- ・ 経済的なインセンティブが働くことで、ごみが減少する
- ・ 有料化により分別意識が高まることで、資源化率が向上する
- ・ 排出量に応じた費用を負担することで、市民負担の公平性が確保される
- ・ ごみ処理経費の削減やごみ処理施設のコンパクト化が図られる
- ・ 生産者の過剰包装等に対する意識改革につながる
- ・ 将来世代の経済的な負担軽減や快適で美しい生活環境の保全・継承に資する

## 2. 有料化の対象

- ・ 燃やすごみ
- ・ 燃やさないごみ（埋立ごみ）  
※「資源ごみ」は、対象外（無料）

## 3. 負担軽減措置

努力しても減らすことが難しいごみは、対象外（無料）

- ・ 排泄管理支援用具（ストマ装具、紙おむつなど）、腹膜透析バッグ
- ・ 剪定枝、落ち葉、草花
- ・ ボランティア清掃ごみ（地域清掃ごみ）

## 4. 指定ごみ袋の種類と手数料の額（販売価格）

経済的インセンティブが働き、市民生活に過度の負担とならない  
最小限の手数料を設定

指定ごみ袋の サイズ	1枚当たりの価格 (1リットルあたり1円)	販売価格 (10枚セット)
5リットル	5円	50円
10リットル	10円	100円
20リットル	20円	200円
30リットル	30円	300円
45リットル	45円	450円

※指定ごみ袋は、金沢市内及び周辺自治体のスーパー、コンビニ、ドラッグストア、個人商店など販売取扱店で販売予定